

# 小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。  
未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	「プログラマーになろう！」
学年	小学校第3学年
目標	プログラミング教材「micro:bit」を使い、正確にプログラムを組むことでコンピューターを思い通りに動かせることを体験する。 様々な機能を活用し、表示方法を工夫して自分の表したい言葉（ローマ字）や記号等をmicro:bitに表示するためのプログラムを組み立てる活動を通して「プログラミング的思考」を育てる。
教材タイプ	テキスト言語、ビジュアル言語、その他
使用教材	micro:bit
環境	児童1人1台
都道府県	東京都
実施校	八丈町立三根小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<ul style="list-style-type: none"><li>●チュートリアルを活用して、♡を表示させる方法を知る。</li><li>●機器への情報転送の方法を知る。</li><li>●様々なローマ字の言葉を表示させる。</li><li>●チュートリアルを活用して、ボタンの機能の使い方を知る。</li><li>●様々な機能を使い試す。</li><li>●学習カードにつくりたいプログラムのイメージをまとめる。</li><li>●micro:bitにどのような動作をさせたいか考える。</li><li>●自分の使用したい動作になるようにプログラムを組む。</li><li>●友達のをプログラムを体験する。</li><li>●面白いと思ったプログラムを生かして、自分のプログラムをさらに良いものにしていく。</li></ul>
成果と課題	成果：プログラムを組むことでコンピューターを動かすことができる体験を通して、操作することに、興味を高めることができた。 課題：プログラミング的思考の伸び具合について、指導する側の把握をどのようにしていくのが課題である。